



サステナビリティ

2023年度環境インパクト



当社について

当社のビジョンは、人生が変わる治療法へのアクセスにより人間の健康が変わる世界です。

当社のミッションは、治療学を進歩させ加速させることです。

数百年にわたる豊かな伝統のもと、当社の豊富な技術的専門知識と人材、広く深いポートフォリオ、卓越したサービスは、発見から送達までのあらゆる段階において研究者やバイオ製薬会社による治療薬の進歩に役立っています。

Cytivaは、科学技術分野における世界的リーダーであるDanaherの傘下にあります。Danaherの診断薬事業およびライフサイエンス事業に加え、当社は革新的なマインドセットでお客様との協力関係を築き、患者様の転帰の改善に貢献しています。

15 000+

当社のミッションに専心している人材

41+

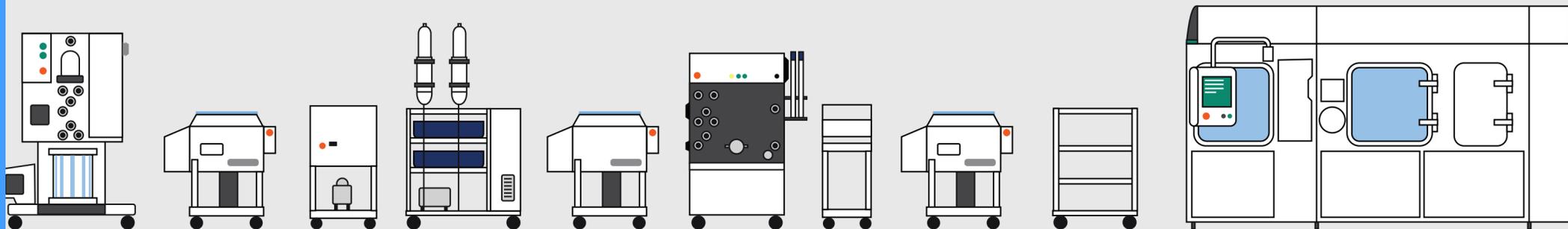
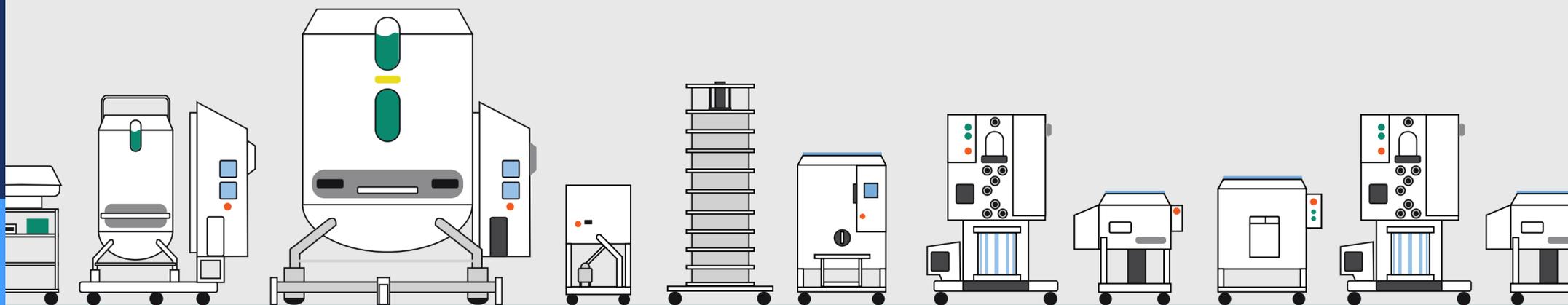
事業を展開している国・領土

23

研究開発イノベーションセンター

60+

バイオ医薬品供給業界に携わっている年数





サステナビリティに関する約束は当社だけでは達成できません。産業エコシステム全体に渡ってお客様とサプライヤーの皆様と協力することで、インパクトの理解・管理の強化、および、志を同じくする組織との提携を実現できます。

Emmanuel Abate

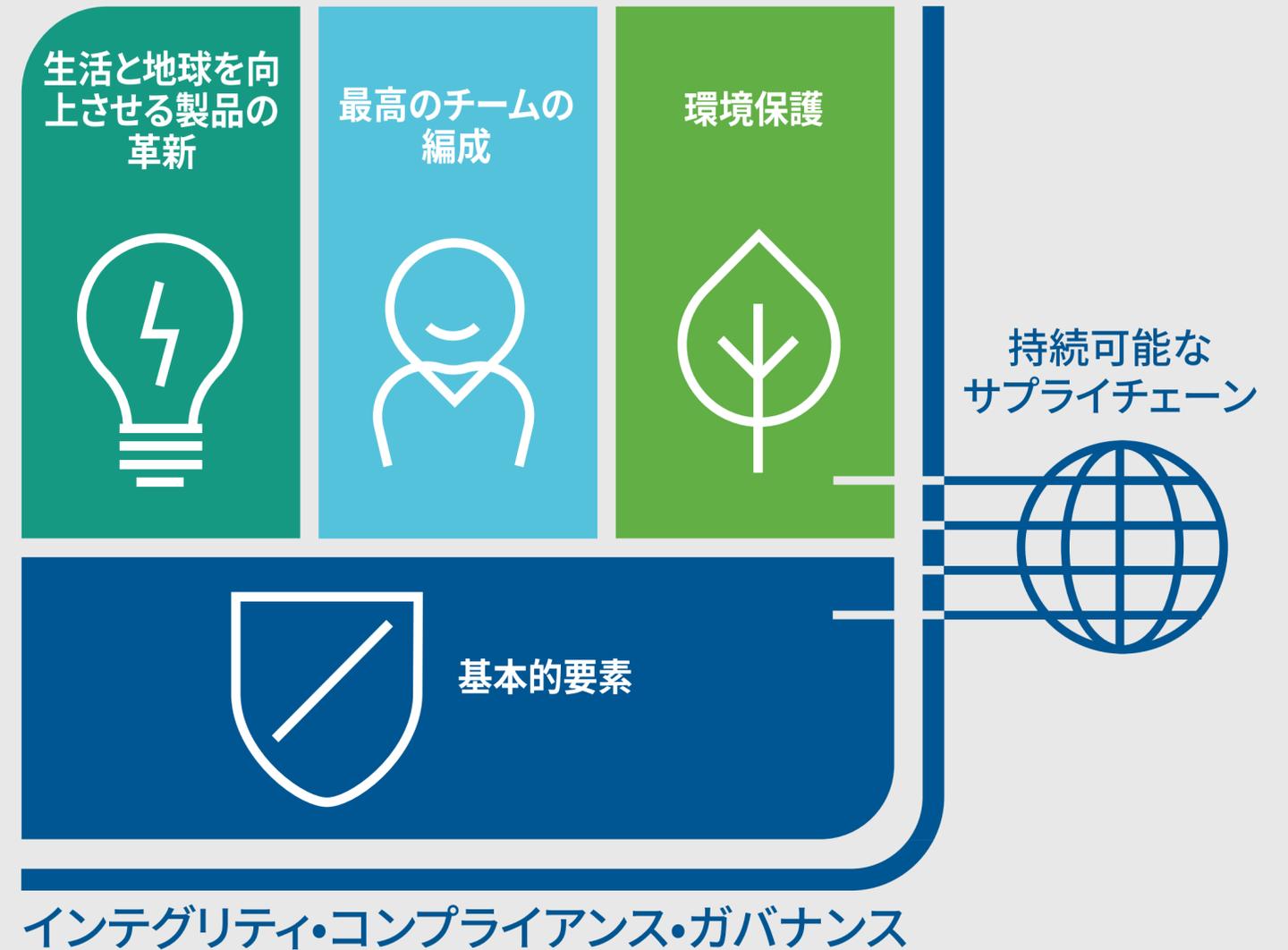
ゲノム医療担当役員兼サステナビリティ部長



サステナビリティ戦略

Danaher、ひいてはCytivaでは、サステナビリティを、組織のあらゆる側面において責任を持ってビジネスを行う方法の基本的な部分として捉えています。このことを踏まえて、サステナビリティ戦略として、次のような形でステークホルダーの各世代を支援します。

- 生活を向上させる製品の革新
- 最高のチームの編成
- 環境保護



地球繁栄への 貢献

当社のコミットメントは

ネットゼロ

温室効果ガス (GHG) 排出削減目標。

- 科学的根拠に基づいた目標
- 5～10年以内の短期目標
- 2050年までのネットゼロ目標

CO₂排出量の90%削減を目指して

- エコデザインと製品の透明性でリードする
- バリューチェーン (お客様とサプライヤー) 全体で脱炭素化を加速させる
- 会社全体でサステナビリティの文化を構築する





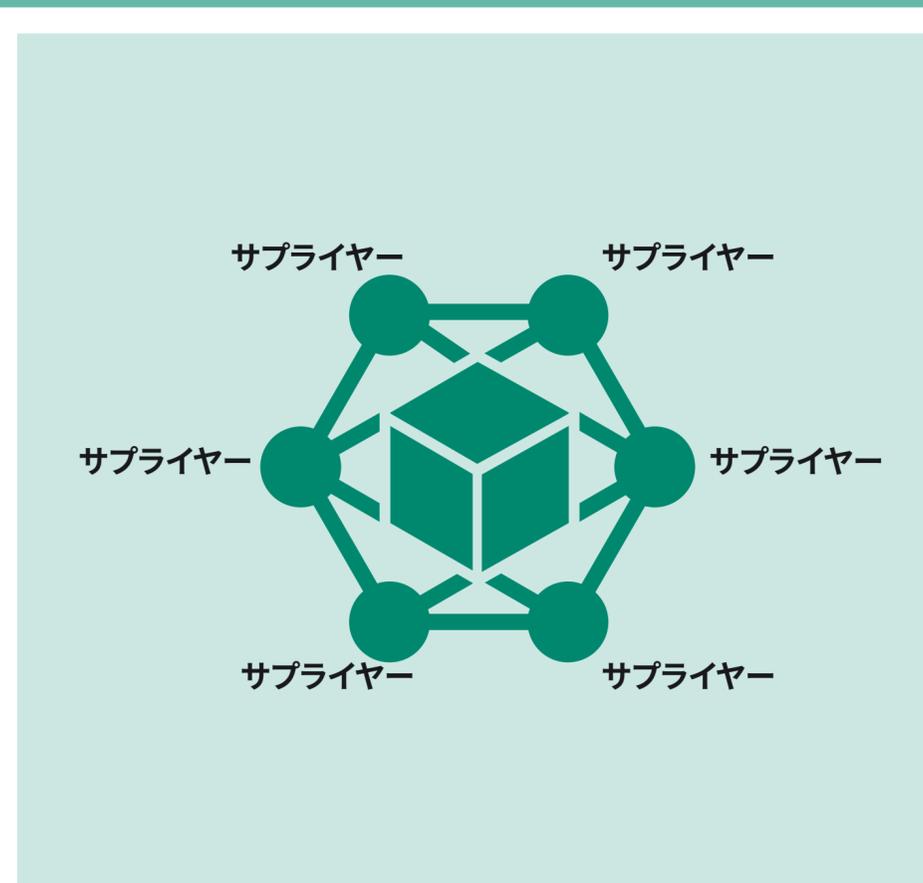
製品イノベーション

環境インパクトのマッピング

製品のライフサイクルの全段階において環境インパクトを考慮することにより、製品のCO₂排出量を削減し、新たな顧客価値を創造します。

7/11

事業部門が製品カーボンフットプリント(PCF)を作成中



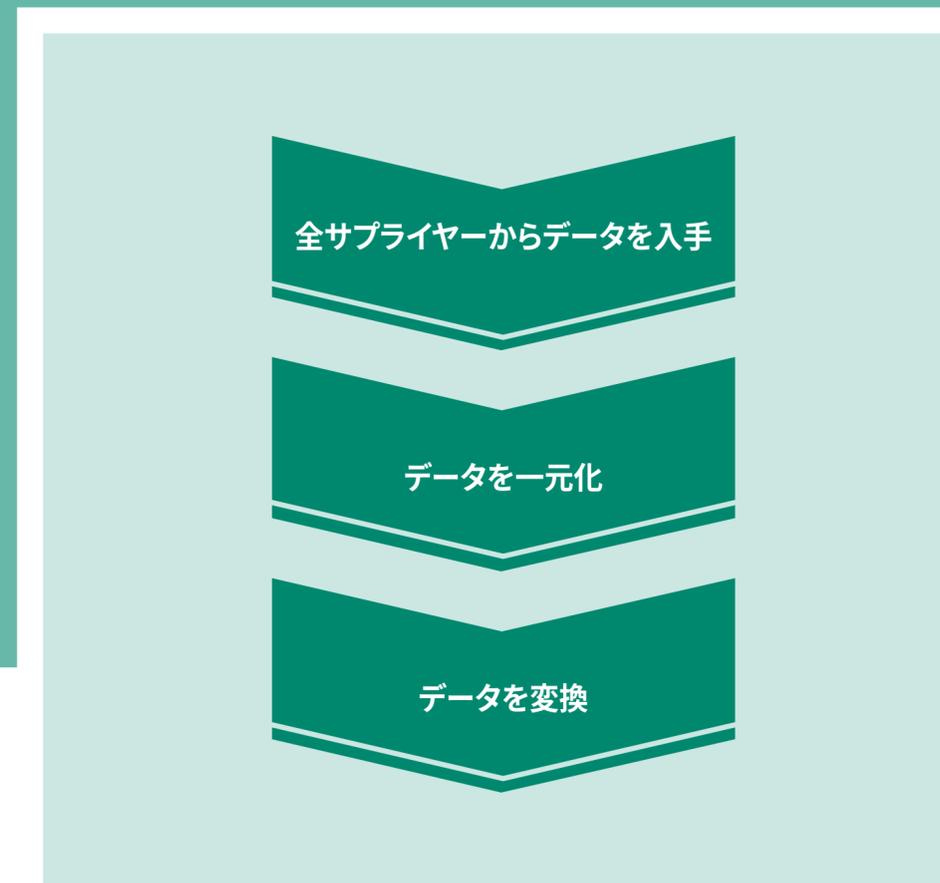
サプライチェーンの健全化

地球のために連携

当社の責任調達プログラムでは、EcoVadisアセスメントを完了することで透明性を確保して自らの環境・社会的インパクトに意欲を燃やすサプライヤーで構成されたサプライヤーチェーンが生まれます。

10憶ドル

当社のネットグリーン支出 - サステナビリティに積極的と評価されたサプライヤー (格付け55以上) からの支出の割合



デジタルイネーブルメント

炭素管理プラットフォームの試験運用

新しい炭素管理システムを試験的に導入することで、お客様の要望や規制要件に対応するとともに、報告書の作成と実用的な洞察の構築を簡易化しました。

成功

最大の製造拠点への導入

カーボンフットプリント削減へのステップ

当社は気候変動に正面から取り組むことをお約束します。エネルギー効率の向上、再生可能電力への転換、賢明な購買判断、輸送手段の見直しを通じて、CO₂排出量を削減しています。

-33%

2019年以降の Scope 1と2の排出量の絶対削減率

96%

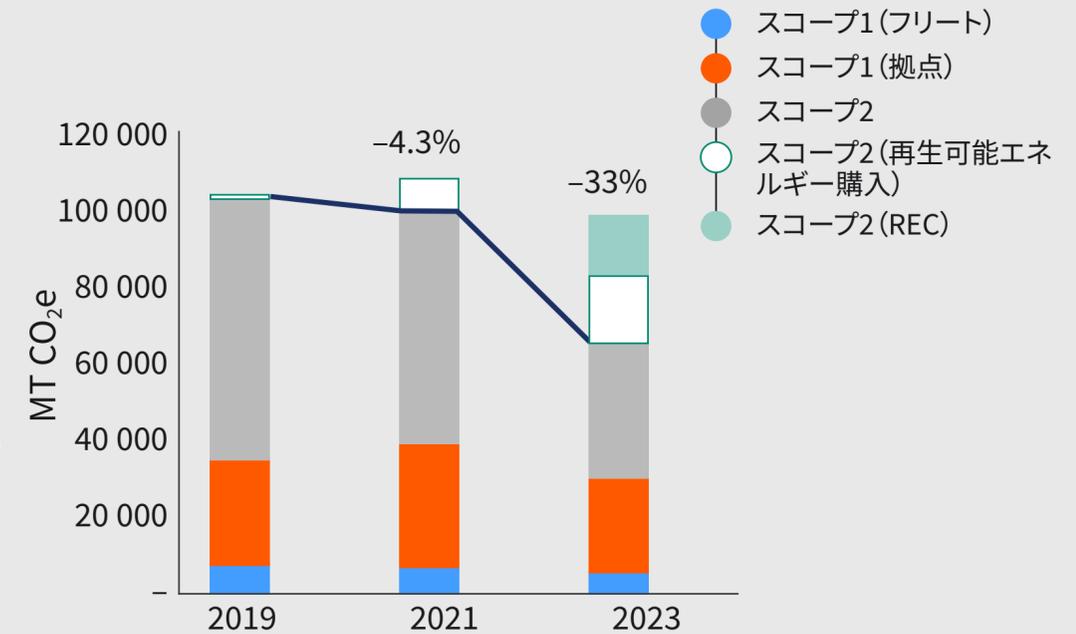
当社の運営管理下にある製造拠点のうち、100%再生可能電力を使用している拠点の割合

33%

当社の EMEA のフリート車両のうち完全な電気自動車の割合

Scope 1と2の削減率

Scope 1および2の排出量削減に最も貢献したのは、再生可能エネルギークレジット (REC) の購入と、昨年実施した20件のエネルギー改善 (Kaizen) 活動*の複合効果である。複合的な改善 (Kaizen) 対策によりCO₂が1876トン削減され、エネルギーの最適化によって110万ドルの光熱費が削減された。



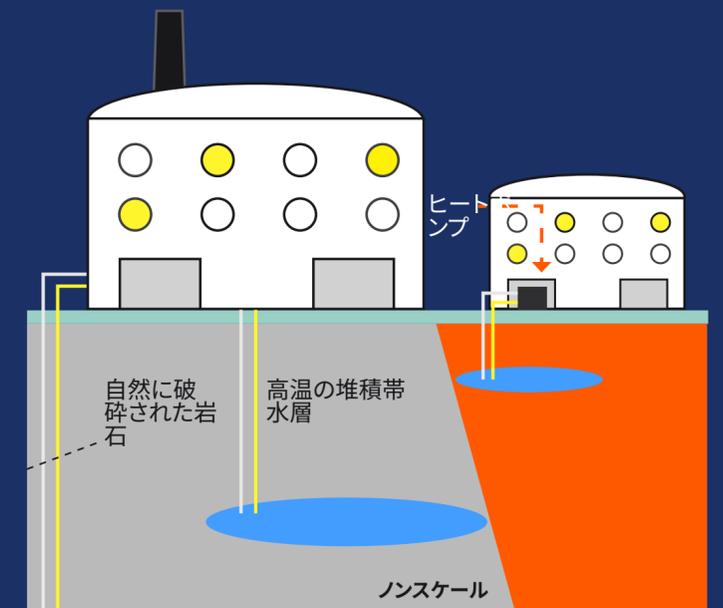
ウメオ拠点のスポットライト

Scope 1と2の排出量との決別

ウメオでは、100%再生可能電力に移行し、地熱暖房を導入し、エネルギー効率の高い機械を優先的に導入し、さらにエネルギー改善 (Kaizen) 中にCO₂消費量を10%以上削減した。Kaizen (改善) 中、化石燃料を使用しない100%地域熱の使用を求めたサプライヤー契約を締結し、その結果、年間CO₂削減率88%を達成した。

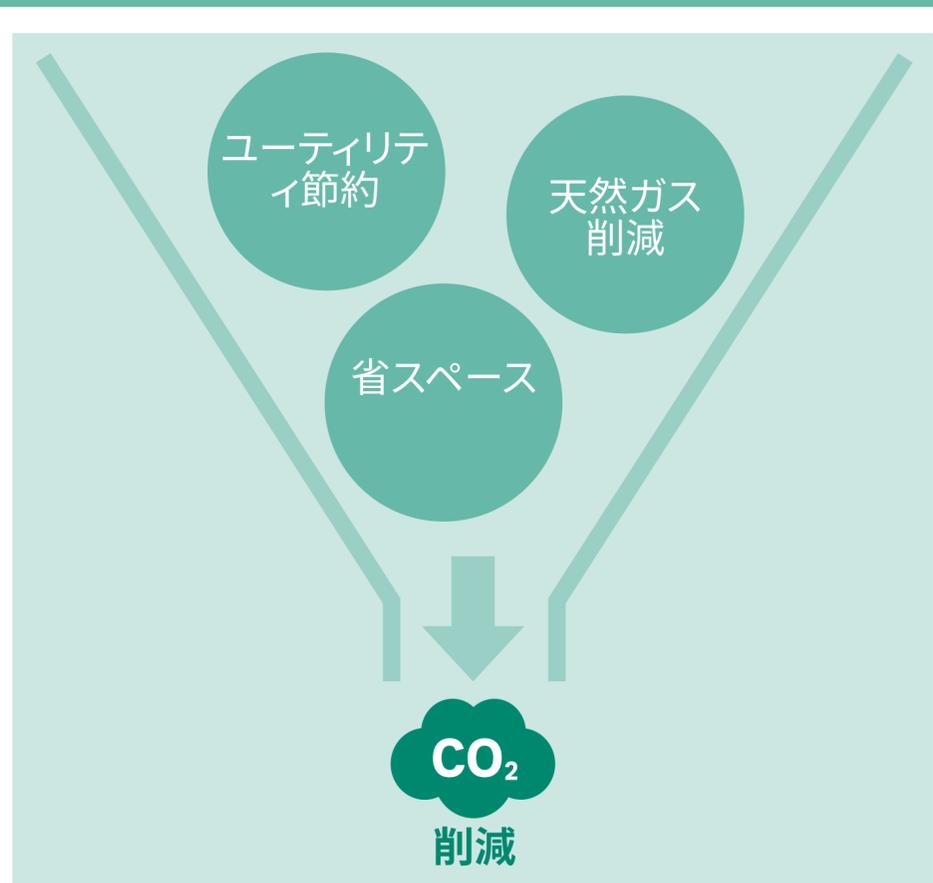
100%

化石燃料不使用



* Kaizen (改善) は、革新と改善の継続的なサイクルを推進するために使用されるDanaherビジネスシステム (DBS) ツールです。

誇り高き進歩



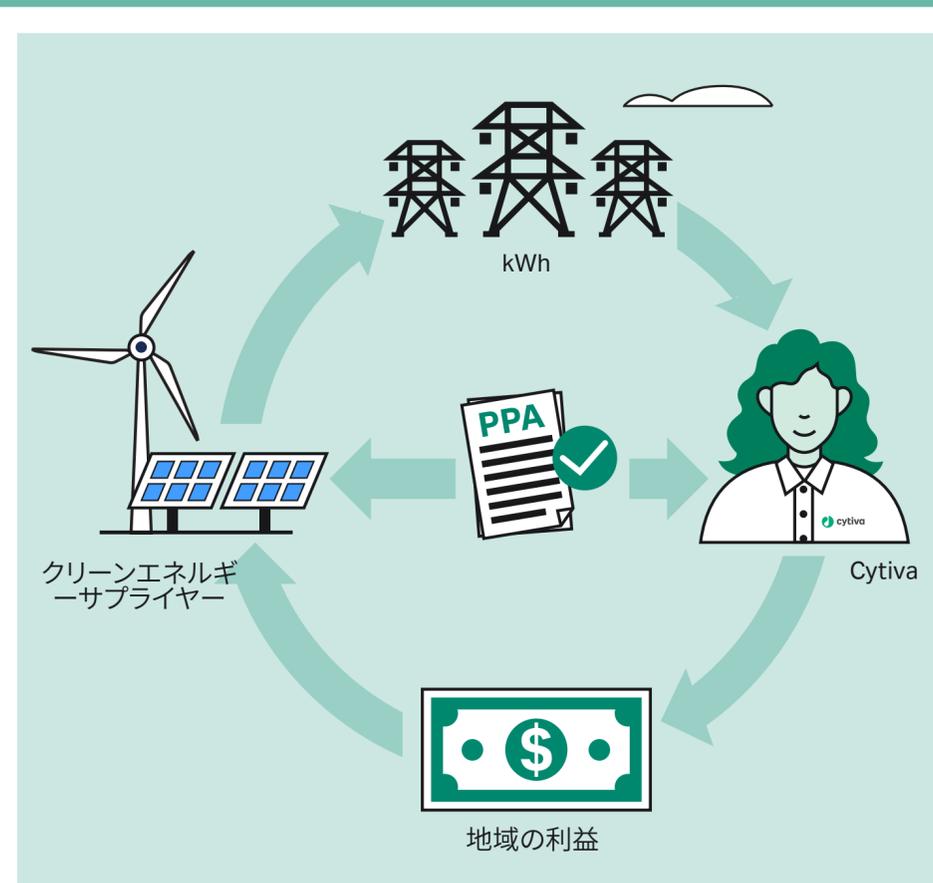
スコープ1排出

熱の抑制により利益が生まれる

イルフラクーム拠点では、固形物から物質を除去するために加熱水を必要とする工程において高温浸出水の必要性を省くことで、1種類のフィルターの製造方法を改変し、再検証を行いました。

90%

イルフラクームにおけるスコープ1のCO₂排出量の削減率



スコープ2排出

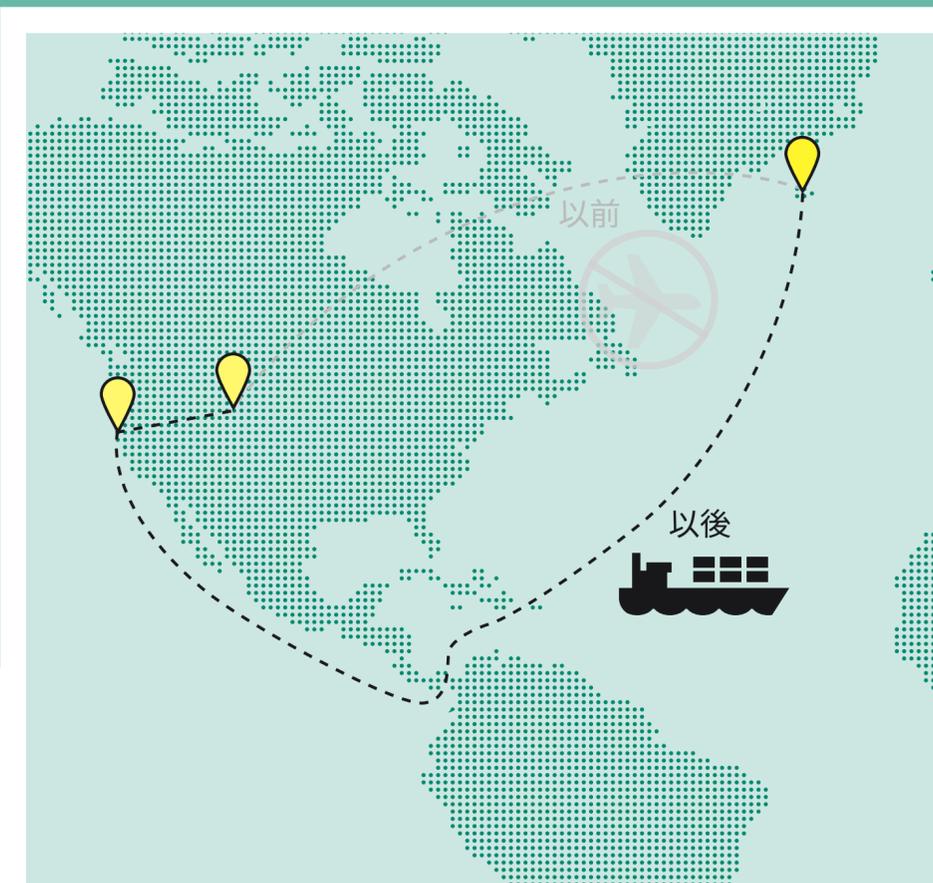
クリーンエネルギーの調達

再生可能エネルギークレジットの価格は供給制限のため上昇しており、マスキーゴン拠点の電力購入契約 (PPA) を締結しました。

地域 価格設定

得られる利益: 新たな雇用、送電網のための再生可能エネルギーの追加

長期的なCO₂コスト削減のために変更しない



スコープ3排出

航空輸送の取り止め

温度管理されたコンテナによる製品輸送を航空輸送から海上輸送に切り替えると同時に、到着までの時間が長くなっても製品品質に影響しないようにしました。

1700トン

年間CO₂削減量 (アムステルダム-ローマ間のエコノミー便4420回分に相当)

誇り高き進歩



水

継続的改善

水改善 (Kaizen) を実施する中で、桐廬(とうろ) 県の従業員は、リサイクル率を86%に高めるなどといった水効率向上のメリットを可視化して追跡することで機会を明確にしました。

3804

水使用量 (m³) の削減を確認 (1リットルボトル400万本分以上に相当)



廃棄物

自社の廃棄物の管理

Cytivaは、リデュース・リユース・リサイクルの理念を、プラスチックやイソプロピルアルコール (IPA) のような化学物質を含む自社の廃棄物管理に適用しています。

40%

英国カーディフで実現されたIPA
有害廃棄物の削減率

>13

米国ウェストボローで破碎して
リサイクルしたプラスチック廃棄物の量
(トン)



梱包

ポリスチレン製箱の廃止

Cytivaは、植物由来でリサイクル可能な新しい保冷出荷ソリューションとしてClimaCell®ライナーを使用することにより、二次梱包からポリスチレン (発泡スチロール) を排除します。

20 000

お客様への配送を止めたポリエチレン製箱の数グローバル展開により、さらに4万箱を廃止。(出荷用コンテナ合計約71個)

環境データ

Cytivaは、すべての製造拠点と、当社が運営を管理している2000m²以上の拠点を含めました。これらを合わせると、Cytivaのスコープ1と2のCO₂排出量の95%以上を占めます。

	2019	2021	2023
スコープ1と2の温室効果ガス(CO₂)総排出量(トン)	96 510	92 378	64 913
スコープ1	27 681	31 998	29 874
スコープ2	68 829	60 380	35 045
CO ₂ 原単位(kgCO ₂ /k/USD)	29	15	9
2019年比のCO ₂ 原単位(%)	100%	-48%	-69%
CO ₂ 排出量の絶対改善率(%)	0%	-4.3%	-32.7%
総エネルギー使用量(kWh)	341 321 970	405 705 578	410 429 013
地域加熱・冷却	23 630 720	23 434 511	24 227 949
地域蒸気	59 017 240	81 879 214	62 990 741
電力(未購入シェア)	147 390 543	97 790 581	106 425 248
再生可能電力(購入)	2 053 669	73 947 786	84 180 691
再生可能エネルギー(発電量)	0	0	170 811
再生可能エネルギークレジット	0	0	71 275 535
ディーゼル燃料	148 274	624 734	269 178
ガソリン	366	3535	4147
天然ガス	107 797 631	104 385 968	128 751 410
プロパン	1 283 525	23 639 249	3 408 838
エネルギー原単位(kWh/kUSD)	103	66	57
2019年比のエネルギー原単位(%)	100%	-36%	-45%
エネルギー原単位の改善率(%)	0%	19%	20%

	2019	2021	2023
総取水量(立方メートル)	2 792 685	2 781 350	2 830 351
地下水、地表水源	134 615	133 614	0
購入/自治体からの供給	2 413 026	2 538 196	2 507 098
地表水源	51 745	112	0
地下水	193 298	109 428	323 253
水量原単位(m ³ /kUSD)*	0.846	0.454	0.393
水量原単位の改善率(%)*			13%
廃棄物総発生量(メートルトン)		29 712	25 277
処分した有害廃棄物 - 焼却		198	422
処分した有害廃棄物 - エネルギー回収を伴う焼却		0	5673
処分した有害廃棄物 - 埋め立て		4228	5014
処分した規制・有害廃棄物		411	190
転用した有害廃棄物 - リサイクル		11 454	1611
処分した非有害廃棄物 - 焼却		580	62
処分した非有害廃棄物 - エネルギー回収を伴う焼却		0	3342
処分した非有害廃棄物 - 埋め立て		1578	2840
処分した非有害廃棄物 - リサイクル		9371	6117
埋め立て処分予定の非有害廃棄物 - 転用なし		1894	6

* 2019年のPall Life Sciencesの収益の数値がないため、水の原単位の計算値は2021年~2023年のものとなっています。

33%

2019年以降のCO₂排出量の絶対削減率

13%

2021年以降の水使用量(原単位)の削減率

15%

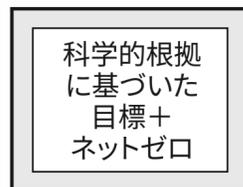
2021年以降の廃棄物総発生量の削減率

国連の持続可能な開発目標に対する当社のインパクト



サステナビリティに対するコミットメント

人間の繁栄、地球の繁栄、ビジネスの強靱化。Cytivaにとって、これら3つの目的は深く結びついています。これらの達成こそが当社の野望であり、責任なのです。だからこそ、私たちは、社会、お客様、患者、そしてCytivaの従業員に永続的なインパクトを与えられる方法で、人間尊重と環境への配慮を意思決定に融合させようとして取り組んでいます。



サステナビリティへのコミットメントを表明したこの声明は、国連のグローバルコンパクト、および人権、労働権、環境保護、腐敗防止に関する10原則に対する当社の支持を反映させたものです。この声明は、関連する方針、手順、およびCytiva全体の戦略的優先事項にも盛り込まれています。

詳細は
cytiva.com/sustainability



[cytiva.com/sustainability](https://www.cytiva.com/sustainability)

CytivaおよびDropのロゴは、Life Sciences IP Holdings Corporation、またはCytivaとして事業を展開している関連会社の商標です。

PallはPall Corporationの商標です。米国における登録商標を示しています。ClimaCell®はTemperPack Technologies, Inc.の商標です。他のすべての第三者商標は各所有者の所有物です。

ソフトウェアの使用には、1つまたは複数のエンドユーザーライセンス契約が適用される場合があります(ユーザーライセンス契約書のコピーや通知はご要望に応じてお配りしております)。

© 2024 Cytiva

最寄りのオフィスの連絡先については、[cytiva.com/contact](https://www.cytiva.com/contact)をご覧ください。

CY44038-10Jun24-BR

